

3次方程式 $x^3 + 3x^2 - 24x - a = 0$ が、異なる3つの実数解をもつような定数 a の値の範囲を求めなさい。

[立教大]

[次頁に発展類題あり]

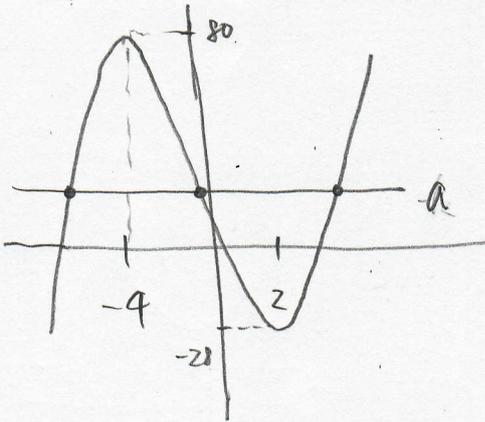
$$f(x) = x^3 + 3x^2 - 24x - a$$

$f(x) = a$ として グラフの交点として実数解の個数を調べる

$$f'(x) = 3x^2 + 6x - 24 = 3(x+4)(x-2)$$

$x = 2, -4$ を極値をとる

x	\dots	-4	\dots	2	\dots
$f(x)$	$+$	0	$-$	0	$+$
$f(x)$	\nearrow	80	\searrow	-28	\nearrow



ちなみに
 $a < -28$ のとき 1個
 $a = -28$ のとき 2個
 $-28 < a < 80$ のとき 3個
 $a = 80$ のとき 2個
 $a > 80$ のとき 1個

答 $-28 < a < 80$

k を実数の定数として,
 $f(x) = 2x^3 + x^2 - 5x + 3$
 $g(x) = x^4 + x^2 - (k+1)x + k$
 とおく。 k の値が変化するとき、曲線 $y = f(x)$ と $y = g(x)$ の共有点の個数を調べなさい。
 [聖マリアンヌ医大]

$g(x) - f(x)$ を考えよう

$$g(x) - f(x) = x^4 + x^2 - (k+1)x + k - 2x^3 - x^2 + 5x - 3$$

$$= x^4 - 2x^3 - (k-4)x + k - 3 = 0$$

$x=1$ のとき $0=0$ のこと

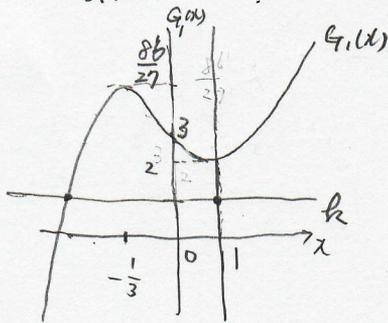
① $(x-1)(x^3 - x^2 - x - k + 3) = 0$ とおき $g(x)$ とおくと

$(x-1)(x^3 - x^2 - x - k + 3) = 0$ の解の個数を調べる。

～ 線部で $x^3 - x^2 - x - k + 3 = 0$ の k に関する解の個数を調べるために

$G_1(x) = x^3 - x^2 - x + 3$ $G_2(x) = k$ とおいて調べる。

$G_1'(x) = 3x^2 - 2x - 1 = (x-1)(3x+1)$ $x=1, x=-\frac{1}{3}$ で極値をとる。グラフの概形は次のようになる。



左図より

- $k \leq 2$ のとき 2個
- $2 < k < \frac{86}{27}$ のとき 4個
- $k = \frac{86}{27}$ のとき 3個
- $k > \frac{86}{27}$ のとき 2個

$$\frac{1}{27} - \frac{1}{9} + \frac{1}{3} + 3$$

$$\frac{1}{27} - \frac{3}{27} + \frac{9}{27} + \frac{81}{27}$$

$$\frac{1}{27}$$